

奇木而危

猿島教室
 場所 境町上小橋540 境町文化村内武道館 日曜日
 TEL 028018710498
 又は、茨城県猿島郡境町 猿島コミュニティセンター)
 日時 19:00~21:00 予定
 連絡先 0280・87・5428
道場開設》十月十五日寄稿)
 現在は、仕事の関係で、不定期・不確定の状態ですが、今後の予定として、十一月六日(火曜日)に団体登録、十一月十一日(日曜日)に道場開きを行う予定です。場所につきましては「猿島コミュニティセンター」又は、「境町武道館」を予定しています。まだまだ練習不足で、不定期の状態は続きますが、少しでも出来る範囲でやって行こうと思います。
道場参加報告》十一月十一日(日曜日)
 雨が激しく降り、道不案内の中、草加道場長 天村師範も参加されました。
 本年度当初、目標にしていた道場開設を不定期ながらも今回以降定着させていくことを約束していました。稽古は、道場心得から始まり、基本練習、課題である型の習熟と極め技の確認と続き、乱取りまであったという間の二時間でした。青木先生、相変わらずの超骨密度で、当てた方が痛めてしまうほどです。これから、良き後継者を育成したい。この地にワールドを創っていただきたい。

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276
277
278
279
280
281
282
283
284
285
286
287
288
289
290
291
292
293
294
295
296
297
298
299
300
301
302
303
304
305
306
307
308
309
310
311
312
313
314
315
316
317
318
319
320
321
322
323
324
325
326
327
328
329
330
331
332
333
334
335
336
337
338
339
340
341
342
343
344
345
346
347
348
349
350
351
352
353
354
355
356
357
358
359
360
361
362
363
364
365
366
367
368
369
370
371
372
373
374
375
376
377
378
379
380
381
382
383
384
385
386
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398
399
400
401
402
403
404
405
406
407
408
409
410
411
412
413
414
415
416
417
418
419
420
421
422
423
424
425
426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437
438
439
440
441
442
443
444
445
446
447
448
449
450
451
452
453
454
455
456
457
458
459
460
461
462
463
464
465
466
467
468
469
470
471
472
473
474
475
476
477
478
479
480
481
482
483
484
485
486
487
488
489
490
491
492
493
494
495
496
497
498
499
500
501
502
503
504
505
506
507
508
509
510
511
512
513
514
515
516
517
518
519
520
521
522
523
524
525
526
527
528
529
530
531
532
533
534
535
536
537
538
539
540
541
542
543
544
545
546
547
548
549
550
551
552
553
554
555
556
557
558
559
560
561
562
563
564
565
566
567
568
569
570
571
572
573
574
575
576
577
578
579
580
581
582
583
584
585
586
587
588
589
590
591
592
593
594
595
596
597
598
599
600
601
602
603
604
605
606
607
608
609
610
611
612
613
614
615
616
617
618
619
620
621
622
623
624
625
626
627
628
629
630
631
632
633
634
635
636
637
638
639
640
641
642
643
644
645
646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
670
671
672
673
674
675
676
677
678
679
680
681
682
683
684
685
686
687
688
689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699
700
701
702
703
704
705
706
707
708
709
710
711
712
713
714
715
716
717
718
719
720
721
722
723
724
725
726
727
728
729
730
731
732
733
734
735
736
737
738
739
740
741
742
743
744
745
746
747
748
749
750
751
752
753
754
755
756
757
758
759
760
761
762
763
764
765
766
767
768
769
770
771
772
773
774
775
776
777
778
779
780
781
782
783
784
785
786
787
788
789
790
791
792
793
794
795
796
797
798
799
800
801
802
803
804
805
806
807
808
809
810
811
812
813
814
815
816
817
818
819
820
821
822
823
824
825
826
827
828
829
830
831
832
833
834
835
836
837
838
839
840
84

日時 不定期開催
活動抱負 (十月二十一日寄稿)
今日まで先生を始め、諸先輩方に教え示していただき、心と技を自分なりにこれからは学び育て、少しづつ、ゆっくりでも新しく始める人たちにも伝えていきたい。その活動を通じて自分が暮らす地域の人々との交流を深め、また社会に貢献できれば素晴らしいと思う。自分が動くことで武道に関心や興味を持つ人が少しでも増えればうれ

でき、その
尊き、の
き、の

「さくても歩みは一步からはじまる。」

『**運盟報告**』

固い絆と、信頼関係で成り立っている師範同士です。遠く離れていても、日夜努力を重ねていることが研修会等に出席されるとかいま見られます。幾多の困難が人生にあります。案あれば、苦あれば、日々の研鑽が、大きな財産です。共に歩もうでは有り



腕足はさみ

える事を か。もつと 考えれば 良いの ではない でし よう	鏡開き「開催のご案内」	日時 平成二十年一月十三日・日曜日 12時30分～17:30	場所 荒川区南千住6の45の5 荒川総合スポーツセンター	内容 3階 第二武道場 一、鏡開き（鏡餅割り） 二、第一回奉納演武大会	① 師範演武 自由組、器物単、器物相対 有段者蹴りの型、護身の型	② 道場別演武 参加道場 六道場・二教室	石川商店・・・(初代会長のお店) 台東区入谷1の9の3 TEL(3873)4720
---	---------------------------	--	--	---	---	---------------------------------	---

事に問題はあると思います。目標を成熟した学生が、学ぶ意欲を失ってしまうことは、この為ではないでしようか。案をしたいから勉強をする」という発想で無く、将来自分が何にから勉強をしたい、ならばどのようにしたら良いのかをまず考えさせる事が必要です。勉強しているから案になっている」と気づくものだと思います。

ゆとり」とは、を教えるとした事で「生きる力」を備えようとしたが、人前ではじをかく事や、反省し考える時間もない、安全で平穩な休日にしてしまった。”失った時間”が、近い将来の日本社会や経済に、いかなる形で及ぼすのであろう不安を、日本人全体が心配すべきではないかと考えます。

その為には、指導側の教育や、受ける側の環境の整備等、様々な問題は有るかも知れませんが、しかし、少し考え方を変えるだけで良いのです。

日本の義務教育を受けた事で、日本の国民が豊になる、日本の「ゆとり」が表れるようになるのだと思

心の「ゆとり」について 書記委員長

「これからは中国語を学びなさい。」今から二十年程前、高校の時の先生が言った言葉です。格差はあるが、中国とインドの国民には「生きる力」があるだから徐々に経済が成長し、十年後の日本社会に必ず影響する筈でしょう、という理由でした。現に通勤電車や都心を見てみると、彼らの多さを実感します。では日本で生活している外国人達が、どうやって文化に馴染んだのでしょうか。まず、あいさつの言葉を覚え、人と接する時に、はじをかいたり、苦勞をして慣れていたのかなのだと思います。ですから、本当に楽しいと思えるようになったら、「ゆとり」に気づく筈は、大変な努力と時間がかかったかと思いますが。

しかし楽をする事は簡単です。学生時代に韓国の留学生が居ました。聞けば徴兵を終えて心の「ゆとり」を求めて日本へ来たと言います。入学したばかりの姿は、目つきが鋭く、口調も重々しいのが印象的でした。半年経った或る日、ひょんな事で彼の下宿先を訪ねて私は驚きました。部屋にはテレビゲームやマンガが散乱していたので、部屋に於て彼は学校からマスを消しました。パチンコで遊ぶ日が続いているという噂でした。無論、その後どうか知る必要はありません。

本當の「ゆとり」とはどういうものなのでしょう。か。今学校の教育現場では、大変な問題を抱えているのです。ひたすら丸暗記で詰め込む様な勉強の方法を改善しようとする政府は、授業時間と教科内容を軽減させるべく、2002年「ゆとり教育」を掲げて週五日制を徹底しました。しかし「ゆとり」自体のテーマを具体化せず、学校、地域、そして家庭に方針を委ねたのです。時間をかけて努力した所もあった様ですが、結局うまくいかず、先進国ワーストの学力、さらに体力低下のおまけも分かりあわてて授業時間をとり戻そうとしてゐるのです。

誰もが案を望みます。学校の定期テスト勉強等、受ける暇が乏しくなるやうなくありません。学校や塾

(有) カサギ電気工業 (電気工事、設計)
世田谷区祖師谷 2-9-26
TEL(3484) 6282

龍井商店(すだれ)・会長のお店
台東区東上野6丁目
TEL(3831)0844

菓子処 八千代堂
 店 合羽橋通り TEL(3841)3441
 東店 千束通り入口 TEL(3872)1705

(有) 油屋商事 (エネルギー、住宅設備)
ひたちなか市笹野町
TEL(02-9274-8887)